

専門課程シラバス

科目区分	専門分野	単位数・時間数	1単位・30時間	開講時期	1学年・後期
授業科目名	臨床看護技術			授業形態	講義
担当教員	村田 節子		実務経験	○(看護師)	
授業概要	健康障害をもつ対象を理解し、対象の状態に応じた看護を適切に提供するための知識・技術を習得する。事例展開を中心に行う。				
学習目的	健康障害をもつ対象を理解し、対象の状態に応じた看護を適切に提供するための知識・技術を習得する。事例に応じた具体的看護実践を習得する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例患者の情報収集を行い、その問題を優先順位を付けて述べるができる。</li> <li>・事例に応じた適切かつ妥当な看護の具体的方法を述べるができる。</li> </ul>				
授業内容	<p>1,2 経過別看護でいう経過とは？ 経過別看護の捉え方、経過別看護の視点、経過別看護の特性</p> <p>3,4 急性期にある患者の看護</p> <p>5,6 急性期にある患者の看護の事例展開①</p> <p>7,8 急性期にある患者の看護の事例展開②</p> <p>9,10 急性期にある患者の看護の事例展開③</p> <p>11,12 回復期(移行期)にある患者の看護</p> <p>13,14 回復期(移行期)にある患者の看護の事例展開①</p> <p>15,16 回復期(移行期)にある患者の看護の事例展開②</p> <p>17,18 慢性期にある患者の看護</p> <p>19,20 慢性期にある患者の看護の事例展開①</p> <p>21,22 慢性期にある患者の看護の事例展開②</p> <p>23,24 慢性期にある患者の看護の事例展開③</p> <p>25,26 終末期にある患者の看護</p> <p>27,28 終末期にある患者の看護の事例展開①</p> <p>29,30 終末期にある患者の看護の事例展開②</p>				
評価方法	レポート50%、試験50%				
教科書	竹下喜久子:系統看護学講座 専門分野 看護の統合の実践[3] 災害看護学・国際看護学. 医学書院. 2025				
参考図書 等					
備考	外部講師の都合により、講義の順番が変更になる場合がある。				